

平成29年3月8日

奈良県立大学の平成29年度一般入学試験 (公立大学中期日程)における解答用紙の誤りについて

奈良県立大学では、平成29年3月8日に平成29年度一般入学試験(公立大学中期日程)を実施しましたが、受験生から指摘があり、学力試験(小論文)の解答用紙に誤りがあることが発覚したため、下記のとおり対応することといたしました。

受験生及び関係者のみなさまにご迷惑をかけましたこととお詫びいたします。

記

1 入学試験の概要

- ① 募集人員 50人
- ② 出願者数 807人
- ③ 受験者数 486人

2 解答用紙の誤りの内容

本日実施した学力試験(小論文)の第2問の問1は、課題文を読みその解釈を踏まえて300字以上400字以内で論述させる問題であり、25字×16行(400マス)の解答用紙を作成して25字×12行(300マス)の位置に目安として太線で区切るべきところを、誤って1行の字数を26字としてしまったため、26字×16行(416マス)の解答用紙を作成して26字×12行(312マス)の位置に太線で区切り配布してしまいました。

なお、この問以外の解答用紙に誤りはありませんでした。

3 対応

300字以上416字以内で解答した受験生について、字数制限を満たしていると取り扱うことにします。なお、受験生に対しては試験時間中にその旨を説明済です。